

第1回 『椎茸のコマ打ちとホダ木の運搬等』

と き 2013年4月9日(土) 9:30 - 15:00

ところ 広場、園主の椎茸栽培所

天 気 曇り のち 小雨

参加者 石田、久保、霧生、坂本、佐々木(利)、高橋、松下、午後から：高田(祐)、
高田(直) 計9名

【午前】

- ・ 恩田の谷戸ファンクラブの方達が田んぼ奥の小川の整備をしていた。
- ・ 杭と土止め用の板の交換工事で、園主もユンボを動かしている。早く到着していた数人が少し手伝う。
- ・ 園主より新しい会の名称候補の提案あり。(後日、みなで話し合い?)
- ・ この日の作業は、園主のお手伝い。広場にあったホダ木へのコマ打ちと、(ビニールハウス建直し用)鉄パイプの決まった長さの位置に印をつける作業。
- ・ 以前、伐採したものらしい大きさが様々なホダ木約80本にドリルで穴をあけ、椎茸の菌のついた駒2000個を打ち込んでいった。(発電機とドリル2本、小槌4本使用)
- ・ 休憩時間に谷戸の奥を覗きに行くと、斜面に菜の花が満開。雑木林は芽吹き of 淡い緑、その足元にはすみれやたんぽぽ、ワクさんの田んぼにはレンゲ草…谷戸はにぎやかな春の色に彩られていた。
- ・ 印つけは30分程で終了。コマ打ちも終わり、ホダ木半分程を園主の軽トラに積むところまでで午前の作業は終了。

【お昼休み】

- ・ 12時半~13時半。各自、コンビニで昼食を調達。
- ・ 隊長から、なぜあそこに小川があるのか、そもそも今の田んぼは埋め立てかさ上げの結果あそこにある…といった話があった。

【午後】

- ・ 園主の車を待っている間に、雲が低くなり雨の気配が濃厚になってきたので、自転車とバイク組は早目に帰宅。
- ・ 残ったメンバーで、園主の車で近くまで運んだホダ木を、椎茸栽培所まで運搬した。
- ・ 雨も降りだしたので本日の作業はここまでで終了。保管していたもち米と大豆の分配作業は後日に持ち越しとなった。
- ・ 隊長はファンクラブの工事に合流し、他のメンバーは解散した。

(記録：霧生)